

工学院大学 留学プログラム（派遣）報告

年度：2025 年度

■プログラム実施状況

プログラム名	実施先	対象	期間	参加人数	単位認定
ハイブリッド留学	アメリカ (UNLV)	先進工学部 2 年生 情報学部 2 年生	2025 年 6 月 22 日 ~8 月 18 日	27 名	有
ハイブリッド留学	イギリス (CI/Univ. of Kent)	建築学部 3 年生	2025 年 9 月 6 日 ~12 月 7 日	41 名	有
ハイブリッド留学	イギリス (CI)	工学部 1 年生	2026 年 1 月 31 日 ~3 月 29 日	30 名	有
中国語夏期語学研修	台湾 (南台科技大学)	全学	2025 年 8 月 3 日 ~8 月 16 日	—	有
NZ 語学研修	ニュージーランド (LSI)	全学	2026 年 2 月 14 日 ~3 月 14 日	25 名	有
ディプロマット留学	アメリカ (UNLV)	工学研究科	秋学期 春学期	— —	有
交換留学	イタリア (サッサリ大学)	工学研究科 建築学専攻	秋学期 春学期	— —	有
交換留学	イタリア (IUAV)	工学研究科 建築学専攻	秋学期 春学期 (2025 年度春渡航)	1 名 2 名	有
交換留学	イタリア (ミラノ工科大学)	工学研究科 建築学選考	秋学期 春学期 (2025 年度春渡航)	— 1 名	有
交換留学	イギリス (ケント大学)	工学研究科 建築学専攻	秋学期 春学期	— —	有
創造工学海外研修	アメリカ フランス ポルトガル	先進工学部 機械理工学科 3 年	2026 年 2 月~3 月	4 名 — 3 名	有

■ ハイブリッド留学における参加者アンケートに基づく学生の成長実感

2022年度のプログラムより、ハイブリッド留学参加者に対し、以下を主な目的として、出発前と帰国前にアンケートを実施しています。

- ・学生の留学への意識や感想、満足度を調査
- ・定点調査することで、長期的な視点でのデータ比較を行う
- ・学生への動機づけ（気づきを与える）

2026年3月以前に終了している先進工学部・情報学部2年生対象のプログラムおよび建築学部3年生対象のプログラムの結果は以下の通りとなります。

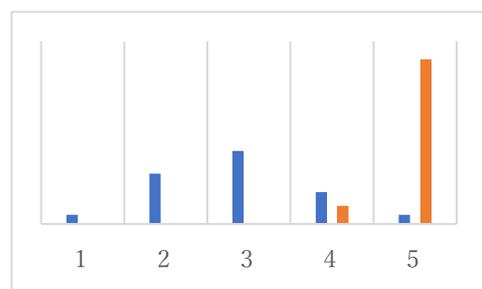
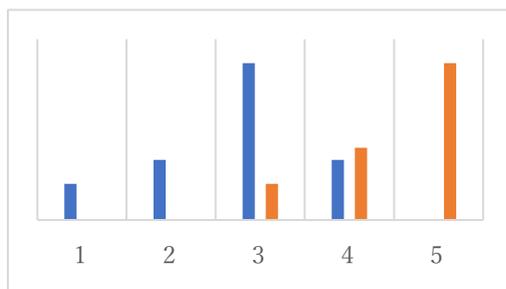
設問について：以下の19項目について1から5段階のスケールで学生の自己評価による調査

- ・(青：出発前) ハイブリッド留学出発前時点で、どの程度力を持っているかどうかの調査
- ・(赤：帰国前) ハイブリッド留学に参加してみて、どの程度習得できたと思うかの調査

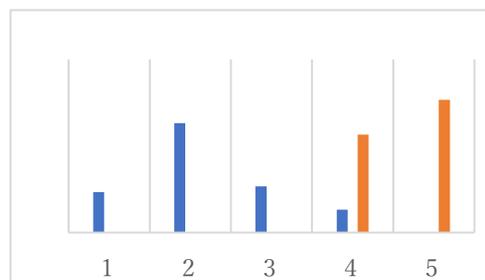
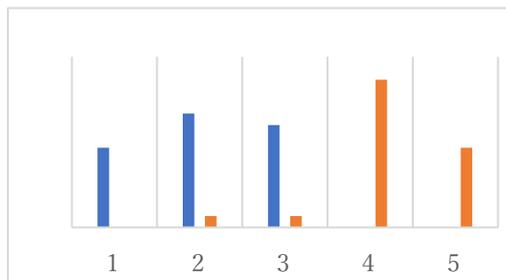
米国ハイブリッド留学（先進工学部・情報学部2年生）

英国ハイブリッド留学（建築学部3年生）

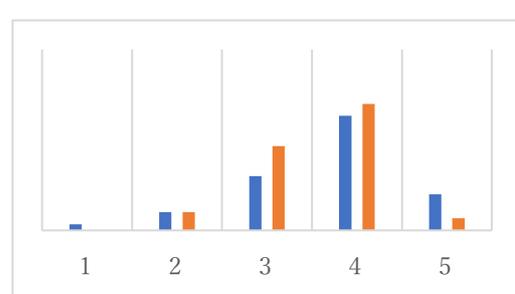
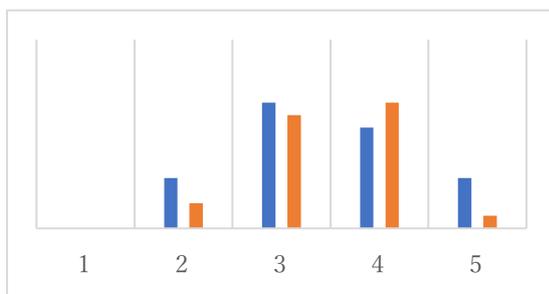
① 国際・異文化理解



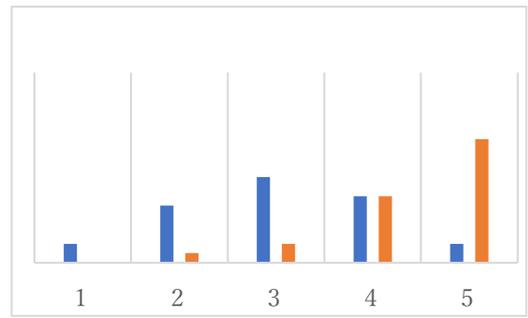
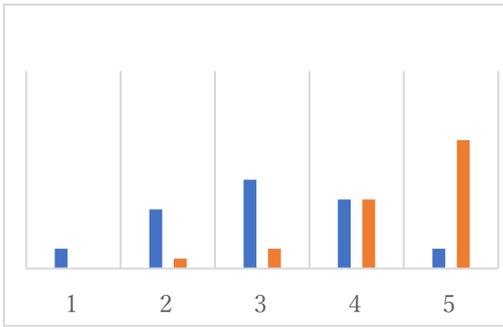
② 英語力



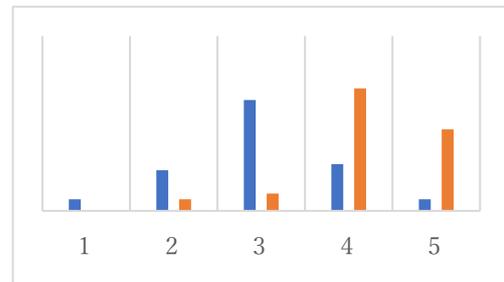
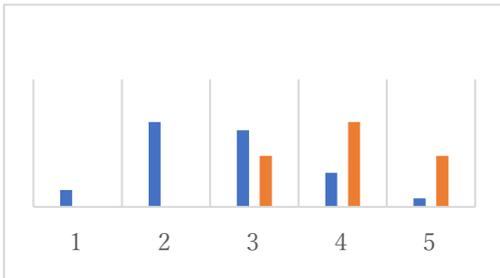
③ 忍耐力



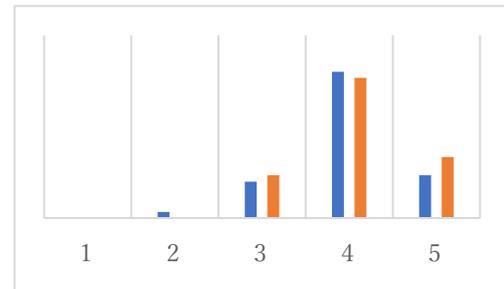
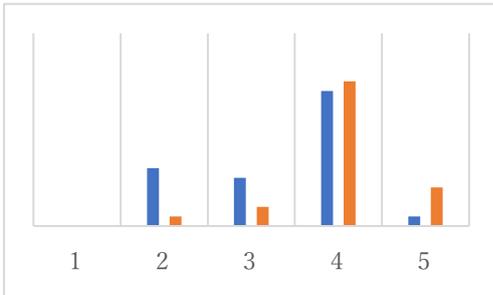
④ コミュニケーション力



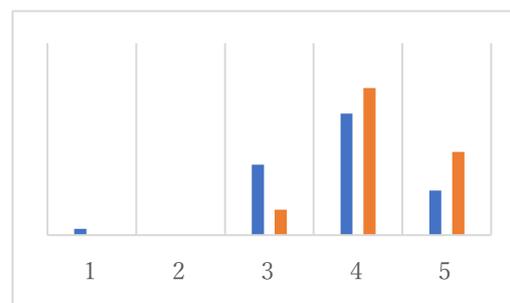
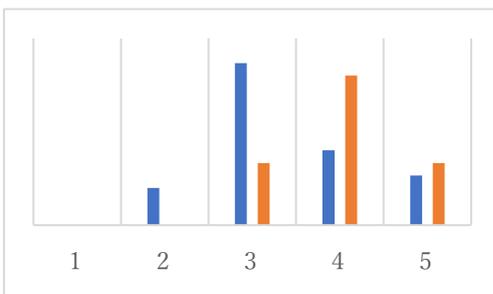
⑤ 協調性



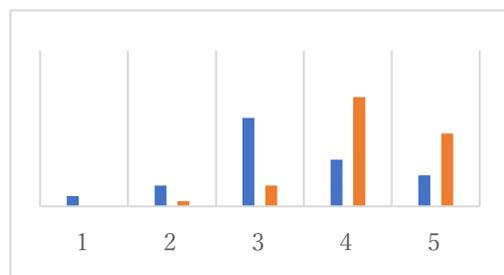
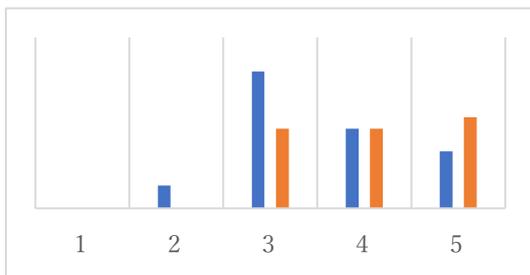
⑥ 観察力



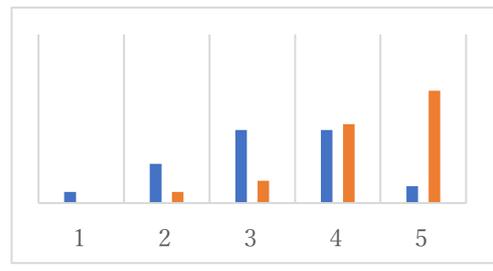
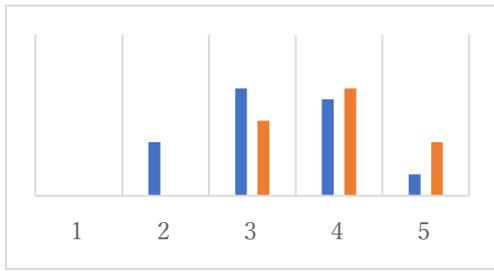
⑦ タフさ



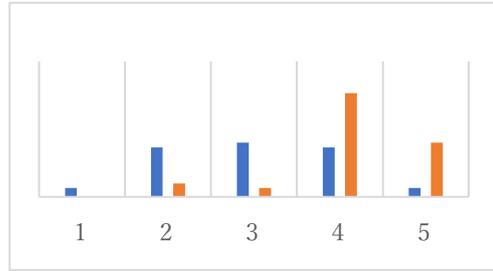
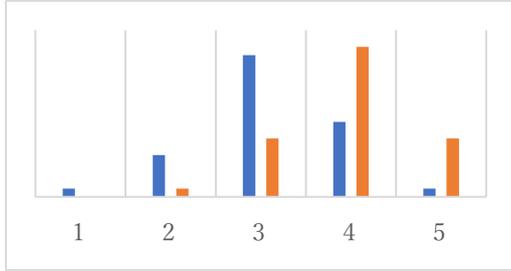
⑧ 主体性



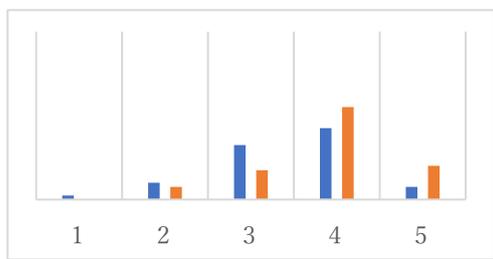
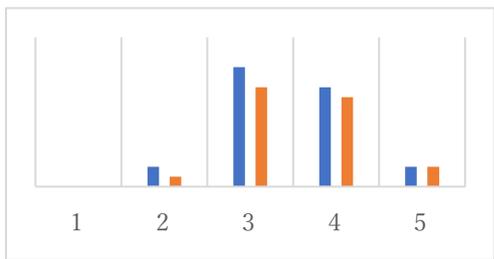
⑨ 働きかけ力



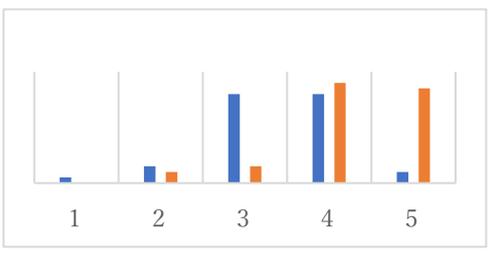
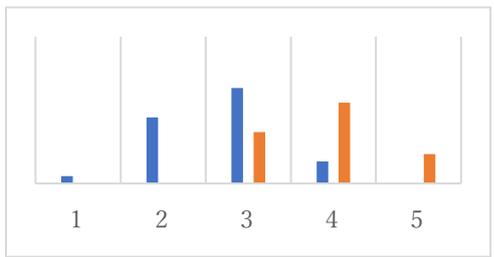
⑩ 実行力



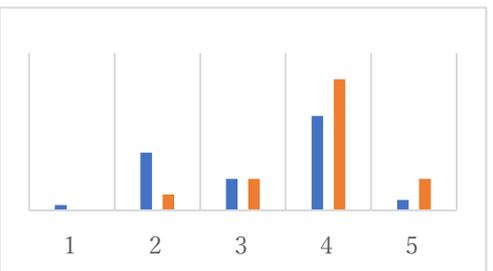
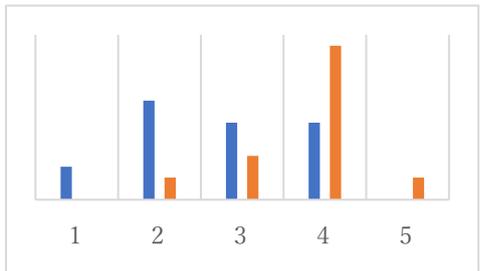
⑪ 課題発見力



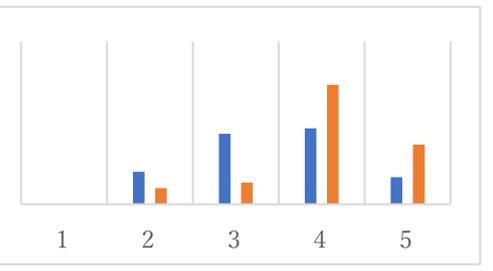
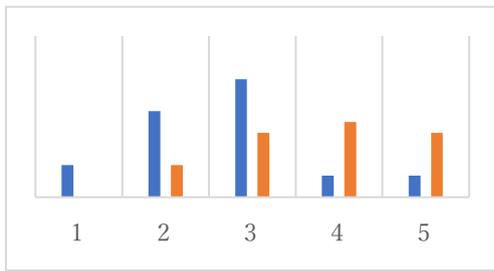
⑫ 計画力



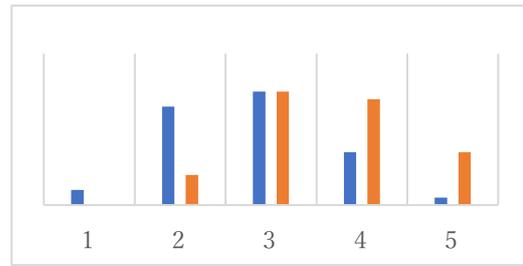
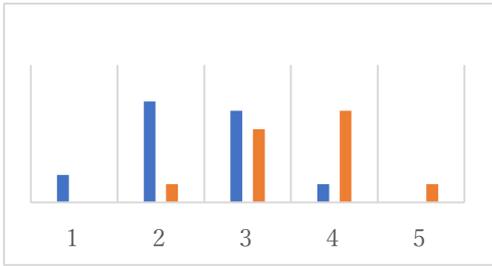
⑬ 創造力



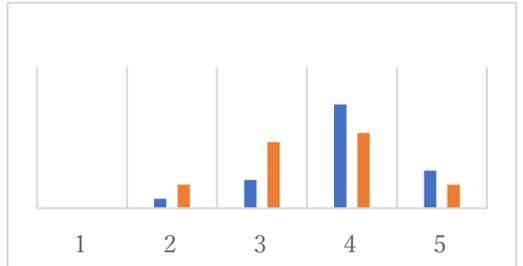
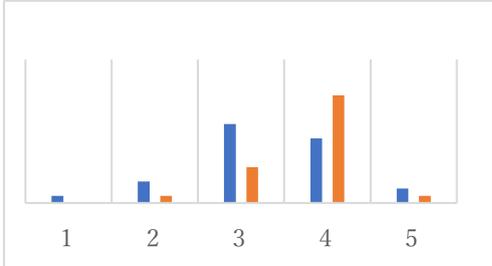
⑭ 発信力



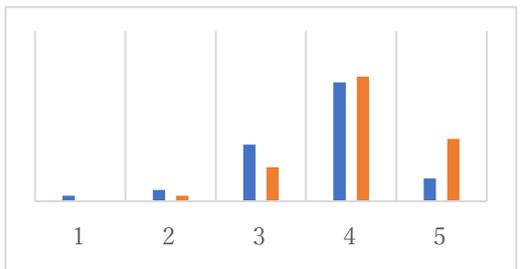
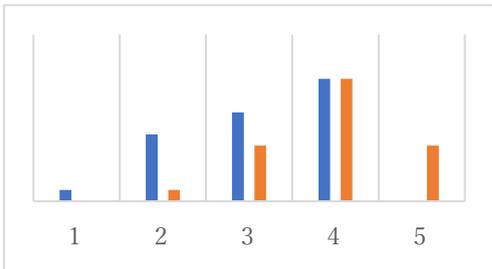
⑮ 傾聴力



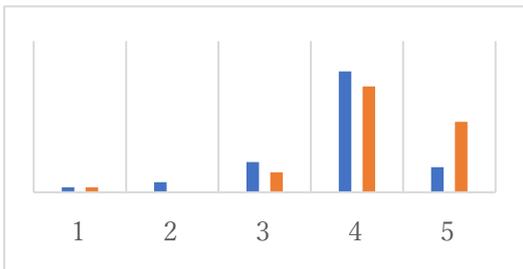
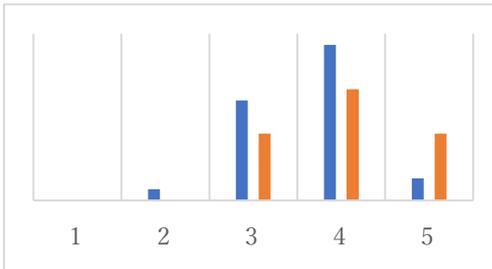
⑯ 柔軟性



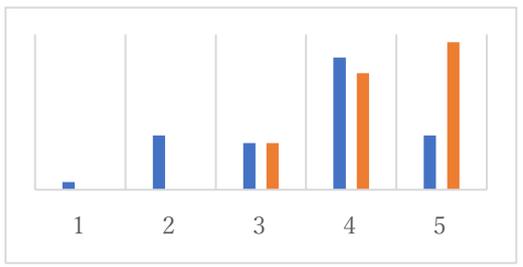
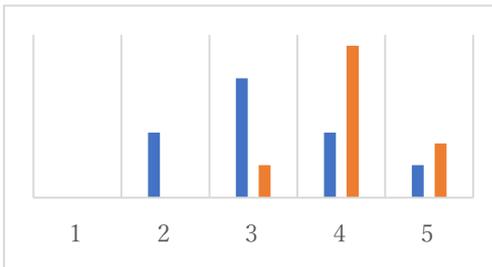
⑰ 状況把握力



⑱ 自己管理能力 (規律性)



⑲ ストレスコントロール力



いずれのプログラムにおいても、出発前（青）と帰国前（赤）では、帰国後の方が成長実感のある結果がでている。

なお、今年度のいずれのプログラムにおいても、特に、①国際・異文化理解、②英語力、④コミュニケーション力、⑧主体性、⑨ストレスコントロールなどの力が大きく伸びたと実感している傾向がある。

プログラム内容や滞在方法、渡航先、渡航時期などの差もあるが、同様に成長を実感できることは、留学プログラムの一定の成果であると思われる。

■ ハイブリッド留学参加者より自由回答 (一部抜粋)

- ・留学に行きたいとずっと思っていたので、今回それが叶うことができ本当に嬉しかったです。楽しい3ヶ月を過ごすことができました。関わってくれた全員に感謝の気持ちでいっぱいです。この経験が無駄にならないよう頑張っていきたいと思いました。
- ・初めての海外留学で貴重な経験をした。
- ・英語が苦手な自分に参加の機会を設けてくださり、ありがとうございました。ホストとの英語でのコミュニケーションやグループワークなどで培った苦手意識があっても一歩踏み出すことの重要性を感じる留学でした。今後、就職をしてもこれらの力は不可欠であると考えています。留学して良かったと言えるように今後の生活で活かせるように頑張りたいです。
- ・価値観の更新や現地の建築について学べることなど、多くのことを吸収することができた。毎日本当に楽しかったし、イギリスを離れるときは寂しい気持ちだった。留学メンバーとも非常に仲を深めることができ、また機会があれば全員で集まりたいと思った。
- ・英語力不問で参加できるというメリットがある分心配でしたが、意外と自分ってタフなことに気づかされ、自己肯定感がとても上がりました。
- ・挑戦が大事！
- ・はじめて1人で色々生活を組み立てて楽しかった。初めて見た光景も多く海外で新しい経験を得られてよかった。
- ・私は、初めて海外に行きましたがこの留学に来て良かったと思いました。アメリカに来て一番感じたことは、日本の素晴らしさです。アメリカで何かあるたびに日本だったらこんなことは起きないだろうなということが多々ありました。最初は、時の流れが長く感じたが今思うとあっという間でした。私は、この留学に参加して良かったです。
- ・私にとってもメンバー皆にとっても色々な事があった2ヶ月であっただろう。各々楽しかった事や楽しくなかった事があったのではないだろうかと思う。私が楽しくないと感じ場面は特に無く、2ヶ月間充実した生活であったと振り返ることができる。新たなスキルや友人を得て日本に帰国した後、私がどのような大学生活を送るのか、どのような変化があるのかを確かめたい。
- ・授業はとても楽しく有意義な時間であった。2ヶ月間多くのサポートをして下さりありがとうございました。
- ・別の留学生の友達が作れたりしてとてもいい経験だった。
- ・10代のうちに海外留学に挑戦できたことは今後役に立つと思った。留学を通して、より一層学業も充実させようと思った。また、人生初の経験が多く、挑戦して良かったと感じる。
- ・人生においてとても良い経験となりました。
- ・留学に参加して他学科の人達と友好関係を築けたり、韓国や台湾の生徒たちと話をすることが出来たのは貴重な経験であったと思う。
- ・2ヶ月じゃ足りない！次は1年ぐらい行きたい
- ・長期間の留学だからこそ、現地のことを良く知ることができると感じた。